

AQUA JOURNAL

278
vol.

AQUA JOURNAL
Nature Aquarium
information magazine

DECEMBER.2018
100YEN



TOP OF THE WORLD 2018

CONTENTS

TOP OF THE WORLD 2018
02 ゆるり(relaxing)
半田 浩規

06 Interview
GRAND PRIZE

08 Interview
GOLD PRIZE/SILVER PRIZE

10 Interview
SILVER PRIZE/BRONZE PRIZE

12 Interview
BRONZE PRIZE

14 ネイチャーアクアリウムパーティーを振り返って

16 NA CREATORS
IAPLC同時開催! ADA水草レイアウトコンテスト

18 MAKE & KEEP
#12「アクアクリーンAC」

みずくさFOCUS
20 第13回「プランツバザール開催!」
ネオグラス エアスタイル #01

22 Plant Art Studio #13

Photo

魚の飼育に適した環境をつくるために、たくさんの水草を植栽して繁茂させる。そんなネイチャーアクアリウムの本質が感じられる水景。

世界水草レイアウトコンテスト2018グランプリ作品
(水景部分)

STAFF CREDIT

Publisher
天野 しのぶ

Editor
大岩 刚
阿部 正敏
本間 裕介
杉本 復輔
岩堀 康太

Art Direction
NATURE AD DESIGN

Design
丸山 健司
市川 亮

Published by
株式会社 アクアデザインアマノ

Printed by
株式会社山田写真製版所

<http://www.adana.co.jp>

©2018 AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
Printed in JAPAN



TOP OF THE WORLD 2018

Hironori Handa (JAPAN)
Minh Toan Nguyen (VIETNAM)
Takayuki Fukuda (JAPAN)
Hiep Hong (UNITED STATES OF AMERICA)
Steven Chong (UNITED STATES OF AMERICA)
Bernat Hosta (ANDORRA)
Jin Liang (CHINA)



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018

GRAND PRIZE

HIRONORI HANADA

半田 浩規

JAPAN
"Yururi (relaxing)"

日本
ゆるり



Aquarium Size W120×D45×H45 (cm)

水 草:ニューラージ・パールグラス/ラージ・パールグラス/
ショート・ヘアーグラス/ヘアーグラス/
ブリクサ・ショートリーフ/エキノドルス・テネルス/
エキノドルス・テネルス sp. "マティラ" /
クリプトコリネ・ウンティ・"グリーン" /
クリプトコリネ・ウンティ・"ブラウン" /
クリプトコリネ・アクセルロディ/ミクロソラム・ナローリーフ/

南米ウイローモス/ブラジリアン・クイルウォート/
ソーシャルフェザータスター/ニードルリーフ・ルドウイジア/
ルドウイジア・オバリスト/ボゴステモン・タッセン/
ティティプリス・ディアンドラ
魚 種:ラスピラ・エスペイ/サイアミース・フライングフォックス/
ヤマトヌマエビ

「世界水草レイアウトコンテスト2018」の栄えあるグランプリは、日本の半田 浩規氏の作品が獲得しました。その作風はまさに王道であり、ネイチャーアクアリウムの創始者である天野 尚から薰陶を受けた半田氏ならではの作品と言えるでしょう。当コンテストは“ネイチャーアクアリウム”コンテストではなく、あくまでも“水草レイアウト”コンテストです。そこには、コンテストを始めた天野の「水草レイアウトの可能性を見てみたい」という思いがあります。その可能性の一つとして正統派のネイチャーアクアリウムがグランプリを獲得したことは、何か節目のように感じられます。



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018
GRAND PRIZE
HIRONORI HANNA
半田 浩規
JAPAN 日本 / "Yururi (relaxing)" ゆるり

Interview with the Grand Prize Winner

**何か1つ
絶対にブレないテーマを持ち続ける**

**Profile**

年齢 / 45歳
職業 / 热帯魚・水草レイアウト専門店 H2目黒店店長
アクアリウム歴 / 30年
過去の受賞歴 /
IAPLC2003 142位
IAPLC2004 5位
IAPLC2005 112位
IAPLC2006 77位
IAPLC2007 5位
IAPLC2009 21位
IAPLC2010 23位
IAPLC2011 40位
IAPLC2012 71位
IAPLC2013 24位
IAPLC2014 14位
IAPLC2015 45位
IAPLC2016 20位
IAPLC2017 16位

AJ 今年のランキング結果を見たときの感想を聞かせてください。

私はこれまでこのコンテストに参加してきましたが、毎年、順位や評価のみならず、自分自身の中でスッキリする水景かどうかを一番に考えて制作するように心がけてきました。昨今はいろいろな技術を多用し、より複雑でインパクトのある作品を見受けることが多く、今年もそのような作品がメインになるとばかり思っていたので、届いた封書を開けたとき、まったく予想していなかった順位にただただ驚きました。何度も見返して確認しましたが、何度見ても不思議な数字で、正直、今でも信じきれていない気がします。時の流れが移ろい、変わったとしても、そう簡単に自分の中の軸となるものは変えられず、毎年「これまで通り」の水槽を出品していましたが、それが今年の審査員の方の目に留まって、今回このような名誉ある賞をいただくことができたのだとしたら、これまでブレずにやってきたことが功を奏したかも知れないと、しみじみ感じています。幸運なことに、私は天野尚さんの信念に触れられる機会が多く、天野さんがいかに生き物と水草との共存を大切にし、水槽の中で生態系を構築するという部分において重きを置いていたのかを肌身で感じることができました。それも今回の喜ばしい順位をいただくにあたり、十分な力添えをしてくれたのだと強く感じています。このような機会を与えてくださった皆さんに感謝の想いを伝えるとともに、ネイチャーアクアリウムを「誰もが気軽に楽しめる趣味」として世界に広めてくださった天野さんに、心より感謝の意を表したいと思います。

AJ 作品のテーマやアイデアについて教えてください。

私は天野さんの掲げていたネイチャーアクアリウムの理念に感銘を受け、これまでそ

の想いを胸に水草レイアウトと向き合ってきました。今年もそれを意識してつくりましたが、唯一これまで違ったことといえば、凹型構図ではなく三角構図でつくったということではないでしょうか。三角構図は水草や素材がよりダイナミックに見えることが多いので、そのリズムを壊さないように連続性を意識して植栽しました。クリプトコリネやシダ系など、アジア原産の水草を多く使ったために、魚もアジア原産で流木や赤系の水草にも劣らない、それでいて水景になじみやすいラスピラ・エスペイを選んでいます。これまでのコンテストの上位作品の流れからすると斬新さはないと思いますが、これまでと同じネイチャーアクアリウムの基本となる哲学を大切にしながら、これからも水草レイアウトを制作していきたいと思っています。

その想いを胸にレイアウト水槽と向き合ってきた。
ネイチャーアクアリウムの理念に感銘を受け、

H2目黒店の店内には所狭しと水草と水草レイアウトが並んでいる。

AJ 使用されているレイアウト素材について、教えてください。

ADAから発売されている万天石とホーンウッドです。万天石はメインとなる流木の脇役として、クリプトコリネの葉の隙間から少し顔をのぞかせる程度に配置していますが、自分の中ではとても重要な存在として位置付けています。

AJ 水草レイアウトのどのようなところに魅力を感じますか。

私は水草レイアウトは水草やレイアウト素材だけでは成り立たない世界だと思っています。そこに魚がいて、目に見えない微生物がいるからこそ生態系が巡り、水草や魚が元気に育ち、キラキラとした水の輝きが生まれるのだと思いますし、そのどれか一つがかけても、成り立つものではないのだと思います。それらをいかにバランスよく育てていくのが難しいところですが、だからこそとてもやりがいのある、一番の魅力だと思います。

AJ 上位入賞の秘訣などありますか。

それはまったくもってわかりませんが、「何か1つ、絶対にブレないテーマを持ち続ける」ということは毎回自分で大切にしていること



なので、今回はそれがよかつたのかもしれません

すのではないかと思います。天野さんの生き物に対する気遣いが、一番深く込められているような気がするのです。

AJ 今後どのようなレイアウトをつくってみたいですか。

これはいつかの夢としてですが、いつか機会があれば、雨が降り山にしみ込んだ水が湧き出で小さなせせらぎとなり、小川となり川になり、川から海に流れ着く、そのバイオサイクルを投影させられるような水草レイアウトをつくってみたいです。

AJ IAPLCについてどのように思われますか。

コンテストは水草レイアウトという「趣味」を世界に広めるという観点で、とても有効なものだと思います。私自身アクアリウムを職業としていることもあり、普段はお客様のご要望に沿ったご案内をし、水槽制作もしています。それはそれで楽しみを共有できますが、この1年に1度のコンテストに出品する水槽だけは自分の想いを存分に水槽に反映させる機会として、毎年とても楽しみながら取り組んでいます。生き物飼育という終わりない時間の流れの中で、5月末日という締め括りを楽しみ、味わえるのもこのコンテストならではなのではないかと思うのです。



プロとして一人のアーチストとして、天野さんの理念を大切にしたい。



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018
GOLD PRIZE
MINH TOAN NGUYEN
ミーン・トン・グエン
VIETNAM ベトナム / Towards The Sun 朝日に向かって

Interview with the Gold Prize Winner

水草レイアウトの素晴らしい芸術性は永遠に生きる



Profile

年齢 / 26歳
職業 / エンジニア
アクアリウム歴 / 3年
その他の趣味 / ギター、歌、旅行

AJ 作品のテーマやアイデアについて教えてください。

常に向上しようとすること、人生をより成功させようとすること、洞窟の暗い陰にいるかのごとく人生の困難な局面にあっても、私の作品のタイトル「朝日に向かって」にあるように、より明るく、より望ましい側の道を目指すこと。それが私から皆さんへの励ましの言葉です。次に、皆さんに思い出していただきたいのは、生きとし生けるものの環境を守ること。植物も動物も私たちと同じように幸せに生きるに値します。彼らの家を損なつてはいけません。最後に、「ネイチャーアクアリウムのコミュニティ」の目はいつも日出る国日本、そして素晴らしい芸術性を世界にもたらした巨匠天野尚氏に向いています。この芸術性は永遠に生きるでしょう！

AJ レイアウトの制作、管理時において最も難しかった点はなんですか。

洞窟の入り口をつくるために岩と石をつなげる工程でした。岩を切り出して接着し、最も自然に見えるような方法でつくりました。このレイアウトの維持には、視界の深さをもたらすためにボルビティス・ヒュデロッティを、

レイアウトの自然さを維持するために苔を定期的にカットしなければなりませんでした。

AJ 使用されているレイアウト素材について、教えてください。

岩は、その表面の特性から、ドラゴンロックを使用しました。表面にたくさんの穴があいていて、自然の洞窟の壁に非常によく似ています。この種類の岩はとても柔らかく軽いので簡単に割ったり、切ったりすることができます。それらを接着させ自然な感じに加工することができます。流木は古木の根を使い、洞窟の真上にある森の木の根を表現しました。何千年の時が経ち、森の木々の根は洞窟の天井に根を張り、このレイアウトを極めて自然に見せています。



自然の洞窟のように緻密につくり込みました。



Aquarium Size W120×D60×H55 (cm)

水 草: ブセファランドラsp. / ウィーピングモス / フレイムモス / ローズモス / ショート・ヘアグラス / ハイグロフィラ・ピンナティフィダ / ウォーターフェザーの一種 / クリプトコリネ・パルバ / アヌビアス・ナナ / ボルビティス・ヒュデロッティ / ボルビティス・ベビーリーフ /

コウライイチゴケ

魚 種: カージナル・テトラ / ラミノーズ・テトラ



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018
SILVER PRIZE
TAKAYUKI FUKADA
深田 崇敬

JAPAN 日本 / Tree spirit 樹靈

Interview with the Silver Prize Winner

作品づくりに打ち込むことが極める者の宿命



Profile

年齢 / 48歳
職業 / グラフィックデザイナー
アクアリウム歴 / 10年
過去の受賞歴 /
IAPLC2009 144位 IAPLC2013 2位
IAPLC2010 107位 IAPLC2014 5位
IAPLC2011 13位 IAPLC2015 1位
IAPLC2012 32位 IAPLC2016 1位
その他の趣味 / 自転車サイクリング

AJ レイアウトの制作、管理時において最も難しかった点はなんですか。

制作にあたって苦労したという意味では、今年はとにかく制作時間の捻出に悩まされました。これは私に限った話ではなく、普段仕事をされている方たち共通の悩みだと思います。しかし結果を求めるのであれば他の時間を削ってでも打ち込むことが極めようとする者の宿命と自分に言い聞かせ、なんとか完成まで漕ぎつけました。とは言うものの、年齢からくる衰えのせいか以前のように集中力が続かず何度も挫折しかけたこともあります。お恥ずかしい話ですが事実なのです。

AJ 使用されているレイアウト素材について、教えてください。

制作に使用した素材は各サイズのホーンウッドと雲山石です。雲山石は2015年作品に使用したものを使いました。ホーンウッドに関しては、なかなか今作のイメージに合う特大サイズのものが見つからず苦労しましたが、ひいきにしている特約店のはからいで入手することができ大変助かりました。

AJ IAPLCについてどのように思われますか。
世界水草レイアウトコンテストについては私が

説明するまでもなく、世界で最も認知された大会であることは言うまでもありません。かねてより私は今大会で自身の作品が評価されることを目標に制作を続けてきましたし、今後もそれに変わることはないと思います。また近年世界でも多くのコンテストが開催されるようになり、本大会が築いてきた功績が改めて評価された結果だと感じています。同時に今後より多くの方に参加していただけたため、コンテストのあり方も含めその方向性を定める過渡期に来ているようにも感じています。いずれにしましても、これからもいつそうこの世界水草レイアウトコンテストが発展し我々を楽しませてくれる存在であり続けることを願って止みません。



構図骨格の全容です。



Aquarium Size W150×D60×H55 (cm)

水 草: アヌビアス・ガボン / アヌビアス・コンゲンシス / アヌビアス・コンゲンシス・ミニ / アヌビアス・ナナ / アヌビアス・ナナ・ブチ / アヌビアス・ミニマ / アヌビアス・グラブラ / アヌビアス・ナナ・バンゴリーノ / アヌビアス・ミルキー / アヌビアス・ホワイト / グリーン・ロターラ / ロターラ・サンセット / ロターラ sp.Hra / パールグラス / ニューラージ・パールグラス / グロッソスティグマ / ウィローモス / 南米ウィローモス / ウィーピングモス / プレミアムモス / マリモ

魚 種: アフリカン・ムーンテトラ / オトシンクルス / サイアミーズ・フライングフォックス / ミニブッシュペレコ / ヤマトヌマエビ



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018

SILVER PRIZE
HIEP HONG
ヒープ・ホン

UNITED STATES OF AMERICA アメリカ合衆国/Greener Where You Water It 心あるところ、より青く

Interview with the Silver Prize Winner

このホビーを通じて
自然を大切にする
インスピレーションを得たい



Profile

年齢／30歳
職業／調剤技師
アクアリウム歴／15年
過去の受賞歴／
IAPLC2016 116位
IAPLC2017 344位
その他の趣味／ビリヤード

AJ 作品のテーマやアイデアについて教えてください。

天野 尚氏が確立した古典的なネイチャーアクアリウムのスタイルを復活させたいと思いました。近年、ジャングルや山のスタイルがトップランクを独占してきたので、古典的なネイチャーアクアリウムを再びトップランクに入れたい、というのが私の目標でした。レイアウトでは、1:1スケールに安らぎと自然観をもたらしたいと思いました。私が水草レイアウトで最初に熱中したのは水草でした。ですからこのレイアウトでも、自分のお気に入りの水草、ミクロソリウム・ナローリーフを多用しました。

AJ レイアウトの制作、管理時において最も難しかった点はなんですか。

一番難しかったのはタイミングです。このレイアウトの制作を2月に着手しましたが、水草を成熟させるために十分な時間がありました。また、流木の扱いもとても難しく、タンニンがかなり流出したため、換水してから18時間以内に水は茶色になりました。

AJ 使用されているレイアウト素材について、教えてください。

今年は米国のミズーリ州で集めた石を使いました。これらの素晴らしい石がある水景コンテストの帰りの運転中に見つけました。質感が良く、ひびも多く入っていました。年輪をとてもよく感じさせていて、自然なレイアウトに格好の素材だと思いました。私が今回使用した木は「リバーウッド」と呼ばれるもので、ADAのホーンウッドとかなり類似した風合いの流木です。

AJ 今後どのようなレイアウトをつくるみたいですか。

今後も美しく古典的なスタイルの水景をつくり続けたいと思います。私の夢はいつの日かIAPLCのグランプリを受賞することです。最終的な目標は、このホビーを私の国で、そして世界中に広げることです。将来、誰もが水景のことを知り、このホビーを通じて自然を大切にするインスピレーションを得ることを願っています。



基本に忠実な構成です。



Aquarium Size W120×D45×H45 (cm)

水 草:ミクロソラム・ナローリーフ/エレオカリス・ミニマ/オーストラリアン・ノチドメ/タイガーロータス・レッド/アヌビアス・ナナ
魚 種:スマトラ



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018

BRONZE PRIZE
STEVEN CHONG
ステイーヴン・チヨング

UNITED STATES OF AMERICA アメリカ合衆国/Butterfly Hideaway 蝶の隠れ家

Interview with the Bronze Prize Winner

実際に難しい
技術的な
挑戦でした



Profile

年齢／32歳
職業／マーケティング担当者
アクアリウム歴／14年
過去の受賞歴／
IAPLC2007 71位
その他の趣味／絵画、写真、イラストレーション

AJ 作品のテーマやアイデアについて教えてください。

このレイアウトは洞窟にある陥没穴（シンクホール）と白糸の滝のような静けさの2つの異なるアイデアから始まりました。そして2017年ネイチャーアクアリウムパーティー直前にTAU・CAUの奥入瀬旅行でメンバーが連れて行ってくれた、青森の元滝で見たドラマティックに張り出した石と絡み合った野生の枝の様子をヒントに、陥没穴（シンクホール）と白糸の滝のコンセプトと一緒に融合させることができました。

まず最初に、見る者は、洞窟の閉ざされた空間の岩の下にいる魚の目線でレイアウトを捉えます。広がったスペースを見て暗闇と険しい急斜面の不安を感じるでしょうが、目線が平らで穏やかな地の上に置かれることでその気持ちは安らぎます。フラットな足場というのは魚にとっては何の意味もありませんが、彼らの世界を見ている人間にとってはおおいに意味のあることです。魚はバタフライ・レインボー選び、自然に泳がせました。この暗く閉鎖された空間で淡い蝶は重力に反して洞窟の周りを自由に漂い、それはレイアウトと

同様に、緊張感を増すだけでなく見る者の心を癒してくれます。この水槽は彼らの隠れたプライベートな世界なので、タイトルを「蝶の隠れ家」としました。

AJ レイアウトの制作、管理時において最も難しかった点はなんですか。

実際に穴をつくることです。水槽の底と端を隠す方法を探し出すのは、実に難しい技術的な挑戦でした。アンカー（支え）を水槽の右側、つまり水槽の壁の近くにずらしたので、特に難しかったのです。さらに、そのための構図素材の大きさのバランスも難しく、私はとてもユニークで奇妙なテクニックを考え出さなければいけませんでした。（秘密兵器は秘密のままにしておかなければいけませんか……笑）



苦労したハードスケープデザイン。



Aquarium Size W120×D45×H45 (cm)

水 草:アヌビアス・ナナ・“バンゴリーノ”/アヌビアス・ナナ・“ブチ”/アヌビアス・アングスティフォリア/キューバ・パールグラス/ショート・ヘアグラス/プラジリアン・コブラグラス/ハイグロフィラ・ビンナティフィダ/ミクロソラム・トライアント/ウォーターフェザー/ウェービングモス/ジャワモス/セファランドラ sp./スジゴケ sp./ミズゼニゴケ sp./ニューラージ・パールグラス
魚 種:バタフライ・レインボー



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018

BRONZE PRIZE

BERNAT HOSTA

ベルナット・ホスタ

ANDORRA アンドラ／TURO DE L'HOMME トウロ・デ・ロメ

Interview with the Bronze Prize Winner

この作品は
天野 尚氏への
トリビュートです



Profile

年齢／54歳
職業／会社員
アクアリウム歴／25年
過去の受賞歴／
IAPLC2010 1534位 IAPLC2015 1054位
IAPLC2012 80位 IAPLC2016 23位
IAPLC2013 65位 IAPLC2017 111位
IAPLC2014 221位
その他の趣味／スポーツ、自然愛好家

AJ 作品のテーマやアイデアについて教えてください。

私はグレゴリー・ボリュシュチエック氏(ウクライナ)が「BIOTOPE AMANO」という絵画で表現したような穏やかでリラックスした雰囲気を伝えたいと思いました。この絵画の素晴らしい構造と奥行きのある自然景観を水槽に表現したかったのです。天野尚氏が手がけた自宅の庭園の絵画だとその時点では知りませんでしたが、そのことを知つてから、天野氏の自然空間を表していることが非常に誇りでした。天野氏へのトリビュートになると思いました。

AJ レイアウトの制作、管理時において最も難しかった点はなんですか。

最も難しかったのは池を表現することでした。2016年IAPLC銀賞タナカカツキ氏の「Over Time」にインスピライされ、鏡を使って光を反射させ案はとても賢いものだと思いました。私も小さな水槽内で鏡を試し、上手くいったのでこの方法を採用しました。もう一つの難点は、(上部に施した)ウォーターファンを、その下にある水草への照明を避けることなく、木の枝と葉を装うのに十分なサイズに育てることでした。水草が育つにつれて、その下にある水草にはあまり光が届きませんでした。

AJ 使用されているレイアウト素材について、教えてください。

理想のボリュームで土壤を満たすのに、私は以前の水景の中で使っていた石を使って、上部と目に見える部分にレイアウトのベースと一貫性を持たせました。目に見える石には、異なる大きさの地元のスレート石を使用し、シリコン接着剤を使って付着させました。最も繊細だったのは池を設置する部分で、小さな石を細心の注意を払って鏡に付けました。これは水景表現のキーポイントになる部分なのでとても重要でした。流木には耐久性があり、ヴィジュアルにも優れている地元のプライアーウッドを使いました。また水景に奥行きを持たせるため、植栽では、前景に大きな葉の水草、背景には小さな葉の水草を用いました。例えば、似たような水草でも前中景にはニューラージ・パールグラスを、そして背景にはキューバ・パールグラスを使い分けています。



"池" の表現には鏡を採用。



Aquarium Size W90×D50×H43 (cm)

水 草: キューバ・パールグラス／ニューラージ・パールグラス／ロターラ・ロトンジフォリア・ピンク／ブセファランドラ sp.／ネグロ・ウォーターファン／

クリプトコリネ・パルバ／クリプトコリネ・ベッティ／オーストラリアン・ノチドメ／ショート・ヘアグラス／アヌビアス・ナナ・"パンゴリーノ"／

アヌビアス・ナナ

魚 種: ラスボラ・エスペイ



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018

BRONZE PRIZE

JIN LIANG

梁勁

CHINA 中国／Home 心安らぐところ

Interview with the Bronze Prize Winner

古代文明の建築物が
構図の基本となり
作品が完成した



Profile

年齢／36歳
職業／水景クリエイター
アクアリウム歴／9年
過去の受賞歴／
IAPLC2015 36位
IAPLC2016 9位
IAPLC2017 6位
その他の趣味／旅行

AJ 作品のテーマやアイデアについて教えてください。

今年のテーマは「自然への回帰」です。きっかけは「Life After People」という番組です。人類消滅後、文明は遺跡になり、植物に覆われて、地球が自然へ回帰した内容です。

ヨーロッパの古代文明を代表する建築物を構図の基本にし、大木の根が古建築に絡まったアンコール・ワットの写真を参考しながら、この作品をつくりました。今まで3年連続で流木が主な素材となるレイアウトの原生林シリーズをつくったので、今年は新しい素材で挑戦したいと思い、めずらしい黒色の火山岩を主要な素材として使用しました。

AJ IAPLCについてどのように思われますか。
世界水草レイアウトコンテストは世界中の愛好家同士が知り合う機会を与えてくれ、交流の場を提供し、愛好家の実力をアピールする最高の舞台です！

AJ レイアウトの制作、管理時において最も難しかった点はなんですか。

作品をつくるたびに、どうやって狭い水槽の中で広い空間と奥行きを表現するかを常に考えています。すべての空間を利用したので問題となるのは、水草が生長した後にメン

テナスの空間が少なくなることです。今年はメンテナンスのときも考えて空間の使い方を工夫しています。

AJ 今後どのようなレイアウトをつくってみたいですか。

今後のレイアウトは新しいスタイルを挑戦したいと思います。でも前提はやっぱり自分の好みですね。何にせよ自分が好きだから続けられますね。自分の店を持つという夢は叶いました。今後、より多くの人にこの芸術を愛してもらえるよう、水草レイアウトの講義を行っていきたいと思っています。

AJ IAPLCについてどのように思われますか。
世界水草レイアウトコンテストは世界中の愛好家同士が知り合う機会を与えてくれ、交流の場を提供し、愛好家の実力をアピールする最高の舞台です！



遠近法も参考に制作。



Aquarium Size W120×D50×H50 (cm)

水 草: ボルビティス・ヒュアロッティ／コーラルモス／ウェーピングモス／南米ウィローモス／ブセファランドラ／アヌビアス・ナナ・"ブチ"／
グロッソスティグマ／キューバ・パールグラス／パールグラス／ラヌクルス・インダタス／ハイグロフィラ・ピンナティフィダ／

オーストラリアン・ノチドメ／マリモ

魚 種: ゴールデン・テトラ



4m水槽観賞
記念ステッカー

ネイチャーアクアリウムパーティー2018を振り返って

世界の仲間たちと つながるADA

世界トップレベルの水草愛好家たちが集うネイチャーアクアリウム・パーティー。今年は10月13日、14日の2日間の日程でADA本社のある新潟で行われました。1日目は世界の68の国と地域から1,977作品の応募のあった世界水草レイアウトコンテスト2018の上位作品の発表と表彰式、そして祝賀会がANAクラウンプラザホテル新潟にて盛大に行われ、作品が発表されるたびに大きな拍手とともに歓喜の声が上がり会場内は熱気に包まれました。今年のグランプリに輝いた日本の半田氏の作品は、各審査員の評価の中でここ最近多く見られるようになったジオラマ的な作品に対する振り戻し作用が働いたことは確かでしょうが、改めてネイチャーアクアリウムのあり方を標榜するかのような作品であったと言えます。コンテストゆえ技巧を凝らした作品が多い中で、この半田氏の作品からは水草レイアウトに対する信念のようなものも強く感じられ、名誉審査員である山崎 美津夫氏が「何よりこのくらいの香りが漂う優れた作品になっています。」と評していたことがそれを端的に表していたように思います。そして2日目は、天野 尚が残した巨大ネイチャーアクアリウム(4m水槽)の見学をはじめ、NAギャラリーではADA水景クリエイターによる水景の解説、VRコンテンツ体験、新製品紹介のほか、未発売の水草やジャングルプランツを先行して紹介する即売会「プランツバザール」、そして恒例となったスタッフの手づくり料理が振舞われ、参加者の方々は思い思いに楽しい時間を過ごされていたようです。来年もまた世界中より多くの作品と素敵な仲間が、ADAに集まることを心より願っています。

自然を愛する心が、私たちの世界をつくっていく。
YOUR GREEN,OUR WORLD

※毎年開催されるネイチャーアクアリウム・パーティーは、水草が好きな方であればどなたでも参加できるイベントです。ぜひ、お気軽にご参加ください。

NA CREATORS

IAPLC同時開催！その作品評価はいかに？

ADAでは世界水草レイアウトコンテストのスケジュールに合わせて、
社内水草レイアウトコンテストを実施し、スタッフのレイアウト技術の向上を図っています。
また水草育成器具を開発するメーカーとしてユーザーであり続けるこうした姿勢は、
天野 尚から継承されたものでもあり、次世代を担うADAの水景クリエーターが育っていくのです。
今回は上位3作品を紹介させていただきます。



ADA Ranking 001

NARU UCHIDA 内田 成

JAPAN 日本／平和の森 Aquarium Size W120×D45×H45 (cm)



最も表現したかったのは自然の優しさです。水草の左右の茂みが中央に向かって互いに寄り添うような構成にし、そこに魚を泳がすことで互いに助け合ともに生きるという優しさを表現しました。また魚の住処にもなるように大きな石を流木の下に配していますが、大きな影ができ画面に迫力が生まれるとともに思惑通りアピストグラマが生まれた稚魚を守る姿などが観察でき「平和の森」というタイトルが浮かんできました。すべてネイチャーアクアリウムの基本に従って制作したものですが、これからも天野の精神性を受け継ぎ努力していきたいと思います。

水 草: キューバ・パールグラス/ショート・ヘアグラス/エキノドルス/ハムリック/エキノドルス/テネルス/クリプトコリネ/ウェンティグリーン ゲッコウ/タイガーロータス/ロターラsp.Hra/ロターラ・マクランドラ/ロターラ・ナンセアン/ハイグロフィラ/ポリスペルマ/パールグラス/ルドウイジア/グランデュローサ/アスピアス・ナナ ブチ/ボルビティス/ヒュドロッティ/ミクロソラム・トライデント/ミクロソラム・ブロブス/ピコツクモス/ブレミアムモス/ウイローモス

魚 種: レッド・テトラ/カージナル・テトラ/アピストグラマ・カカトウオイテス/サイアミーズ・フライングフォックス/ヤマトヌマエビ



ADA Ranking 002

YUSUKE HOMMA 本間 裕介

JAPAN 日本／春を奏でる Aquarium Size W120×D45×H45 (cm)



水草の種類や量は最終的に構図素材を覆うくらいのボリュームまで育成しようと考えていたため、流木の形はそれに負けないくらいの個性的なものをあえて選び、多種多様な植物たちが共存共栄しながらもバランスを保ち、美しい景観をつくっている環境を表現しました。今回の作品は普段、NAギャラリーでつくれないようなレイアウト構成にあえて取り組んでみました。新しい表現を生み出すことの難しさを改めて痛感した思いです。これからも自由な発想で新しい表現も模索していきたいです。

水 草: ニューラージ・パールグラス/ショート・ヘアグラス/エキノドルス・テネルス/アラグアイア・レッドシャープリーフ・ハイグロ/スタウロギネ・レベンス/ベトナムゴマノハグサ/ブリクサ・ショートリーフ/クリプトコリネ・ウェンティ グリーン/クリプトコリネ・ウェンティ ブラウン/クリプトコリネ・ウェンティロビカ/パールグラス/ボゴステモン・テカネンシス/ミリオフィラム・マトグロッセンセ/ロターラマクランドラグリーン/ロターラ・ナンセアン/ロターラsp.Hra/イエローアマニア/ロターラsp.ワヤード/セイロンロタラ/ルドウイジアsp.スーパーレッド/ボゴステモン・ダッセン/グリーンロタラ/ルドウイジア・ブレイベス/ロターラ・インジカ/ハイグロフィラ・ピンナティフィダ/ミクロソラム・トライデント/ウイローモス/ウイーピングモス

魚 種: カージナル・テトラ/サイアミーズ・フライングフォックス/オトシンクルス/ヤマトヌマエビ



ADA Ranking 003

DAISUKE INOUE 井上 大輔

JAPAN 日本／回 Aquarium Size W120×D45×H45 (cm)



この水景はコンテスト用に制作したものなので、評価されるということを意識して制作にのぞみました。コンテストでは多くの作品の中から選出されるため一見のインパクトも必要で、透視図法や遠近法などを用いてしっかりと構図を組みました。途中経過で何度も撮影を行いながら、画像として客観的に水景を見て完成度を高めています。あまり審査を意識し過ぎると面白みに欠ける点も出てきて、そこを自分の中でどう判断するかが難しいところです。

水 草: ニューラージ・パールグラス/エキノドルス・テネルス/エキノドルス・アングスティフォリア/パリスニア・ナナ/ミクロソラム・トライデント/

ボルビティス・ヒュドロッティ/ウイローモス

魚 種: ブラックネオン・テトラ/オトシンクルス/ヤマトヌマエビ

MAKE & KEEP

AQUA CLEAN AC 12

アクアクリーンAC

水草レイアウトでは、底床や流木などから着色成分が溶け出して水が黄ばむことがあります。
また、水中の過剰なリン酸や硝酸は、藻類が増殖する原因になります。
これらの問題は水槽の換水を行うことでも解消できますが、これからはアクアクリーンACを活用しましょう。



アクアクリーンACはシステムアクア30やシステムテラ30に最適な交換式の吸着ろ材パック。スーパージェットフィルターなどでも使用できる。(1箱2パック入り)

藻類増殖の原因となる物質や 黄ばみ・有機物を除去し、水をきれいにする吸着ろ材

ネイチャーアクアリウムでは、水草を良好に育てるために底床素材としてパワーサンドやアクアソイルを使用します。これらの底床素材には水草が生長する際に吸収する栄養素などが含まれていますが、それらの成分が水中に溶け出すと水を着色したり、藻類が増殖する原因になります。また、流木や化び草などからも同様の着色成分が溶け出し、水が黄ばんだり、茶色に着色する原因になります。これらの問題は換水を行って原因物質を水槽内から取り除くことで解消できますが、特にビギナーの方には換水は手間のかかる作業に感じられることでしょう。アクア

クリーンACは、これらの原因物質を除去するための吸着ろ材パックで、ろ過槽に入れるだけで水をきれいにして換水の手間を軽減することができます。パックの中には高性能活性炭と活性アルミナの2種類の吸着ろ材が入っており、水の汚れを効果的に除去することができるのです。高性能活性炭は特に着色成分や溶存有機物の吸着性に優れており、定期的に交換することで水を無色透明に保つ効果があります。また、活性アルミナは特リン酸(PO₄)と硝酸(NO₃)を吸着するため、藻類対策として有効です。これからは、アクアクリーンACで水槽を楽に維持してください。

システムアクア30・システムテラ30

アクアクリーンACはろ過槽の通水の良い場所にセットするのが効果的。システムアクア30ではろ過槽1、システムテラ30ではろ過槽2の最上部に1パックをセットする。



スーパージェットフィルター

スーパージェットフィルターでは、ES-150・ES-300で1パック、ES-600で2パックが使用の目安(ES-300を60cm水槽で使用する場合は2パック)。交換しやすいようにろ過槽の最上部にセットする。



水の着色と水質の比較

アクアクリーンACの使用により、水の黄ばみのほか、溶存有機物(CODで測定)、リン酸(PO₄)、硝酸(NO₃)が除去できる。水の着色が吸着できなくなったら、新しいパックを交換する(約2週間ほどが交換の目安)。

※比較はアクアソイル-アマゾニアの抽出液を溶かした水で行った。

アクアクリーンAC
使用前



アクアクリーンAC
使用後



COD: 8ppm以上

PO₄: 0.2ppm

NO₃: 2ppm

COD: 0ppm

PO₄: 0.05ppm

NO₃: 0ppm

みづくさ

FOCUS

第13回 文・杉本 俊輔

「プランツバザール開催！」

ネイチャーアクアリウム・パーティー2018の2日目にADA本社で行われた初めてのイベントがプランツバザールです。今回はその様子と販売した水草について紹介したいと思います。

DAでは水草ウォールなどの新しい水草レイアウトスタイルの提案により、今後ますます生体製品のバリエーションを充実させていく予定です。そこで今回のプランツバザールでは、水草だけでなく多湿な環境で育つさまざまなジャングルプランツ（熱帯植物）を取りそろえました。その店頭には、限定佗び草（各種ロターラ）、限定組織培養（各種クリプトコリネ、ラゲナンドラ）、スペシャルな佗び草マット（各種水草、ジャングルプランツ）など未発売の生体製品約40種類が並びました。ここではその一部の水草を簡単にご紹介しておきましょう。



佗び草

水上葉では区別のつきにくい水草ですが、水中葉はしっかりと個性ができます。生長もはやくトリミングにも強いので背景草として活躍できそうです。

①ロターラ・マクランドラバングラディッシュ
バングラディッシュ産のマクランドラです。少し丸みをおびたそれほど大きくない葉を付けます。表側は緑、裏側はピンク色で、波打ったように葉を広げます。

②ロターラsp.マニブーラ

ミャンマー国境に近いインド東部にあるマニブーラ州原産のロターラ。姿かたちはロターラ・インジカに似ていますが少し落ち着いた赤味を呈します。

組織培養

ハイグロフィラ・ピンナティフィダ'ウッタラカンナダ'
インド西部で採れたピンナティフィダです。水中葉の切れ込みが深く、やや赤みの強い小さく硬めの葉を付けます。今回のプランツバザールでの1番人気！

クリプトコリネ・バルバ・ミニ

とても小さいバルバです（笑）。葉の長さは約1cm、幅は約2mmでテネルスやコブラグラスよりも細くて小さい極小の水草です。小型水槽が活躍の場になりそう。

③エキノカップ

取り出してすぐに使用できるサイズのエキノドルスがスポンジのベースに根付いています。ネオグラス エアを使った抽水状態での楽しみ方を今後提案していく予定です。

初開催ではありましたが、トップクラスの水草愛好家が集まったパーティーイベントだっただけに予想以上に盛り上がりました。水草、ジャングルプランツともに多くのバリエーションがあり、楽しみ方の可能性は無限大です。今後も新しい植物とその活用の仕方を提案し続けていきたいと思いますので、今後の展開にご期待ください。

NEOGLASS

AIR
ネオグラス
エア
スタイル

STYLE #1

小型着生ランの テラリウムスタイル

Text_Kota Iwahori

このレイアウトは、熱帯地域の雲霧林をイメージしています。雲霧林では頻繁に霧が発生し、その高湿度環境が特殊な植生を育んでいます。岩肌や樹皮などにもモスが繁茂しており、他にもシダやランなど多種多様な植物が着生しています。ネオグラス エアでは、専用ガラスフタを使用することで湿度が保つことができ、多湿環境を好む植物の育成が可能になります。ここでは、ホーンウッドにモスや小型着生ラン、クライマープランツを活着させ、下草としてモスを繁茂させています。流木の根元には、セラギネラや存在感が強いベゴニアを配植し、単調なモスの群落の中にアクセントを加えています。

DATA

ネオグラス エア W15×D15×H30 (cm)
ネオグラス エア 専用ガラスフタ 15×15 (cm)
トロピカルリバーソイル
[植物]
ベゴニア・ルゾネンシス／マルクグラビアsp.／
レバンテス・カロディクティオン／
レバンテス・テリボニコニフローラ／レバンテスsp.／
ディオドンス・エリナセア／セラギネラsp.／
ウイローモス／ホウオウゴケ／プレミアムモス



開花したディオドンス。



PLANT ART STUDIO

プラント アート スタジオ



ポタモゲトンの連續性のある葉をススキに見立て爽やかな秋の風をイメージして撮影しました。

Photo & Text / 本間 裕介

Potamogeton gayi

13

INFORMATION

4種類の添加液がプラス効果で新発売!

NEW!

プラス効果で美しい水景を。
Experience ADA Additive's new formula
and create marvelous aquascapes!



4種類の添加液がプラス効果により新しく生まれ変わります。成分の変更とともに、ボトルが四角い形状になり、添加ノズルも改良しました(1滴=0.1mL)。4種類とも水槽サイズに合わせて添加量を設定しています。20Lに対し1滴、60cm水槽で3滴の添加が目安です。

プラス 50mL 各2,500円(税抜)
プロ用 500mL 各16,000円(税抜)



DOOA, an inspiring brand, helps you enjoy aquatic plants more freely. Minimal and easy, and designed as a platform allowing everyone to nurture plants indoors. Feel closer to nature, and bring beauty into your life.

CO₂ SYSTEM KIT

CO₂ システムキット



レギュレーターをステンレスフックに引っ掛け、水槽側面にセットする添加器具です。交換用小型カートリッジボトルはCO₂フォレストボトルを共通ボンベとして使用します。これによりシステムアクリア30に取り付けるとすっきりと設置ができ、DOOAブランドで水草水槽のシステムを完結することが可能となりました。

【セット内容】

- DOOA CO₂レギュレーター本体
- 耐圧チューブ(クリア1m)
- CO₂カウントディフューザー
- シリコンチューブ(白色1m)
- CO₂メタルフック
- 逆流防止弁
- ボールバルブ ホワイト
- キスゴム(中×2、小×4)
- スポット

14,000円(税抜)

THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018

The World's Largest Planted Aquarium Layout Competition

世界水草レイアウトコンテスト2018作品集

サイズ / W220×H297 (mm)

カラー128ページ、モノクロ32ページ(表紙含まず)

1,389円(税抜)

※お近くのADA販売特約店にてお求めください。

水草レイアウトの最先端を、体感する一冊。

好評
発売中!

NEXT AQUA JOURNAL JANUARY.2019 vol.279 / 2018年12月10日(月)発売予定

アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。

ADA



SYSTEM TERRA 30

DOOA(ドゥーア)
スタートセット
キャンペーン FAIR 1

FAIR

SYSTEM TERRA 30
SYSTEM AQUA 30
スタートアイテムが
付いてお得!

[購入特典] DOOAオリジナルレシピカード



SYSTEM AQUA 30

AUTUMN / WINTER



FAIR 2

キューブガーデンご購入で
今なら、もらえる! ADAプロダクトブック
『MADE IN ADA』抽選で1,500名様 応募期限 2019年1月31日(木)まで



FAIR 3

ADA製品3,000円以上ご購入で
なくなり次第終了
ADAステッカープレゼント!
※詳しくはADAホームページで

2018-2019

NOVEMBER.1.2018-JANUARY.15.2019